

◆県民の主体的な健康づくりの推進

新 COPD対策推進事業 令和7年度予算額：8,500千円

事業のポイント

COPD（慢性閉塞性肺疾患）死亡率の減少や健康寿命延伸を目指し、医療、職域、学校等と連携した予防の推進や、潜在患者を早期に発見する啓発の促進、適切な治療を早期かつ継続的に受けられる診療連携体制を整備。

事業内容

新 COPD対策啓発促進事業

- ・ COPDの県民公開講座の開催
- ・ ホームページ・リーフレットの作成
- ・ イベントによる啓発（世界COPDデー等）

新 COPD診療連携体制整備事業

- ・ 健診を活用したスクリーニング
- ・ 医療従事者等へのCOPD対策研修会の開催

新 COPD対策基盤整備事業

- ・ 会議の開催(対策の検討・評価)
- ・ 受動喫煙防止の指導

事業イメージ

健康寿命の延伸、COPD死亡率の減少

COPDの発症予防、早期発見・早期治療介入、重症化予防に総合的に取り組む

COPD対策啓発促進事業

県民のCOPDの認知度向上を図り、COPDの予防や潜在患者の早期発見につなげるため、疾患や医療機関の情報提供、自己チェックできる質問票（COPD-PS）の普及など、ホームページやリーフレット、県民公開講座など様々な媒体を通じて啓発を促進する。

- ホームページ作成
- リーフレット作成
- 県民公開講座の開催
- イベントを通じた啓発（世界COPDデー等）

COPD診療連携体制整備事業

保険者や県医師会等と連携し、健診機関やかかりつけ医、専門医等による潜在的な患者の把握のためのスクリーニングや適切な治療介入、継続治療を行うフォロー体制を整備する。

- 健診を活用したスクリーニング・受診勧奨
- 医療従事者等への研修（医師向け、多職種連携）
- 医療機関リストの作成

COPD対策基盤整備事業

COPD対策を効果的に推進するための基盤を整備する。

- 会議の開催（対策の検討・評価）
- 受動喫煙防止の指導（健康増進法に基づく立入検査）

◆県民の主体的な健康づくりの推進

新 脳卒中・心臓病等総合支援事業

令和7年度予算額：5,174千円

事業のポイント

循環器病患者を中心とした包括的な支援体制を構築するため、専門的な知識を有し、地域の情報提供等の中心的な役割を担う「脳卒中・心臓病等総合支援センター」と連携し、循環器病対策に係る取組を総合的に推進。

事業内容

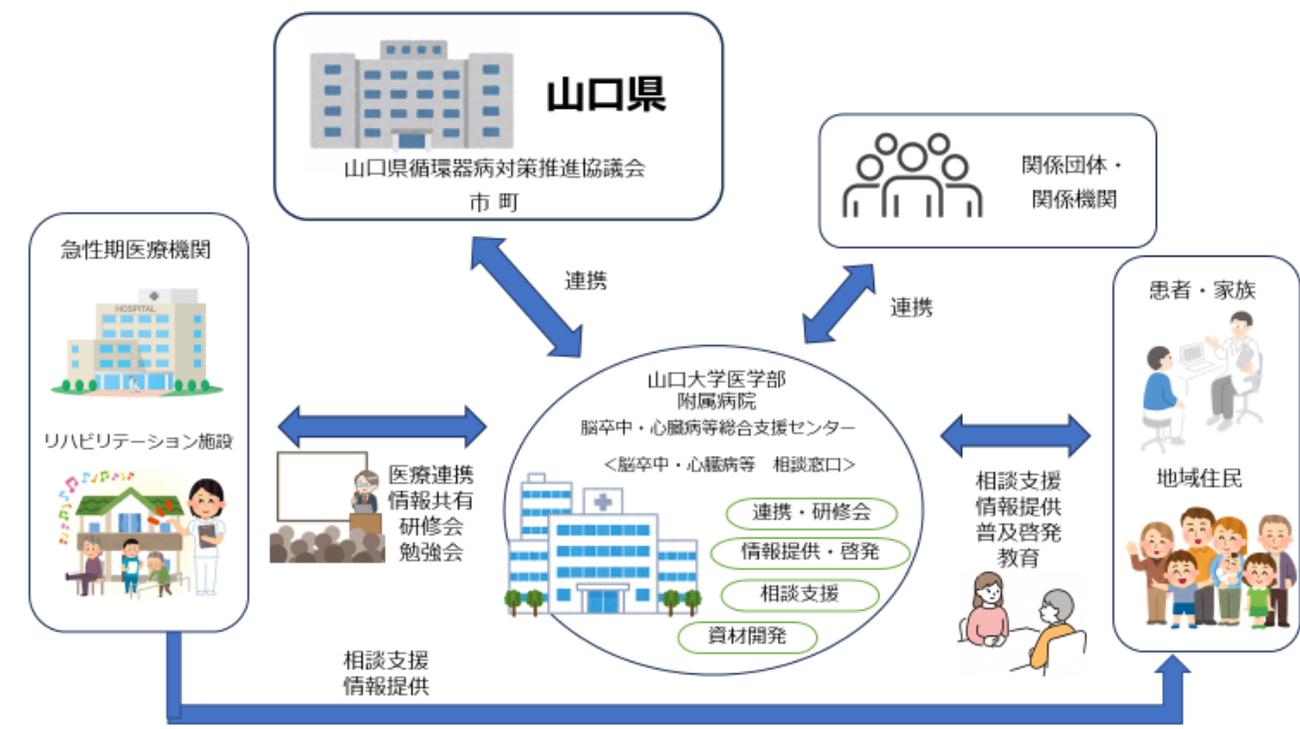
新 地域のかかりつけ医等を対象とした研修会・勉強会の開催

- 地域の医療機関（診療所、薬局等）や健康診断を実施する企業の担当者、市町の特定健診・保健指導担当職員等に対して、循環器病に関する基本的な知識やリハビリ等の技能習得を目的とした研修会・勉強会を開催

新 専門職・一般向けの普及啓発の実施

- 地域における緩和ケアやリハビリに係るマニュアルやガイドラインの作成、基幹的・全県的な普及啓発として県民フォーラムの開催

事業イメージ



◆ 県民の主体的な健康づくりの推進

拡 健口スマイル運動・口腔保健推進事業

令和7年度予算額：38,334千円

事業のポイント

本県独自の県民運動である「健口スマイル」運動の推進のため、引き続き官民連携で取組を進めるとともに、生涯を通じた歯科口腔保健施策の展開とインクルーシブな歯科口腔保健の実現に向けた取組を推進。

事業内容

- **生涯を通じた歯科口腔保健施策の展開**
計画に定める各ライフステージごとの目標達成のため、モデル事業の知見も活かした歯科保健事業を実施
- ㊦ **インクルーシブな歯科口腔保健の実現**
 - ・巡回型歯科保健医療提供体制整備事業（新規）
無歯科医地区・障害者施設・介護施設等における歯科検診・歯科保健指導の実施、山口県口腔保健センターの機能強化（ほか）
- **健口スマイル運動運営事業**
県民大会の開催等の健口スマイル運動の運営

事業イメージ

